



2020年11月2日
社会福祉法人 尚徳福祉会
おぐら保育園

朝夕は空気が冷たく肌寒くなってきましたが、昼間はぽかぽかと太陽のぬくもりを感じ、戸外で過ごすのが気持ちよくなってきました。気温差が激しく体調を崩しやすい季節ですが、これまで以上に気をつけながらたくさん戸外遊びや散歩にでかけて、秋を感じながら寒さに負けない体づくりをしていきたいと思えます。



最近の子どもたちの様子

運動会ごっこでなかなか園庭に出られない日が続きましたが、幼児に負けじと子どもたちもダンスを踊っています。特に「からだ・ダンダン」や「ピカピカブー」が大好きで踊り終わっても「もういっかい」と可愛く人差し指をだしておねだりしています。

日に日に子どもたちは友だちへの興味が出てきて顔をのぞき込んだり、「いいこいいこ」と頭をなでなでしてみたり。なかには顔と名前が何となく一致しはじめ、名前を言うと「ここ～」と指をさして当てっこを楽しんでいます。

子どもたちの成長がまだまだ楽しみです。



ハロウィン制作

足と手を使って制作をしました。自分の手に色が付くと「うわー」と喜んだり、じっと見つめたりして不思議そうにしていました。

出来上がりを飾ると、指を差して自分の作品を探す姿や友だちの作品を見て保育士が「○○ちゃんのだね」というと「○○ちゃんの」と返したり、「かわいいね、じょうずにできたね」と話すと「かわいい」と会話ができたりしていろいろなことに興味をもち、作品を見て楽しんでいました。



<おねがい>

- ・衣類やコップなど名前が薄くなってきているものがあります。今一度確認していただき記名を必ずお願いいたします。
- ・ダンスに半袖と長袖、両方の準備をお願いいたします。また、上着はフードのついていないものをお持ちください。